

日本基督教団 八ヶ岳伝道所 主日礼拝 NO.1147 2020年11月22日

牧師 山本護 奏楽 山本恵美 第一部礼拝 司式 青柳均 9:30~10:30
 ※讃美は二番まで歌います 第二部礼拝 司式 辻りち子 11:00~12:00

前	奏 黙想	祈 禱	
頌	栄 539 あめつちこぞりて	讃 美 歌 183 主のみたま くだりまし	
祈	禱	献 金	
聖	書 民数記 10:11~17	讃 詠 547 いまささぐるそなえものを	
	マルコによる福音書 1:12~13	黙 禱	
讃 美 歌	503 はるのあした、なつのまひる	主の祈り 564	
説 教	『民数記の“荒野”について』	頌 栄 541 父、み子、みたまの	
	長崎 哲夫 牧師	祝 禱 後 奏	

福音書には、神の子イエス・キリストが世に現れた時、荒野の修験者、洗礼者ヨハネが洗礼を受け(マタ 11:7)、霊はイエスを荒野に送り出したとある。これにより、主イエスは聖霊によって荒野に遣られ、「40 日間サタンから誘惑をうけた」(マコ 1:12)。この時の誘惑の中身は、飢え・神の子の資格が問われ・悪魔崇拝への甘き誘い(マタ 4:1-10)だった。主イエスは後に弟子たちを訓練するためこのヨハネを荒野の予言者の生き方が何かを見せられた(マタ 11:7)。

旧約聖書「モーセ五書」中第4番目の民数記の題名はどう定められたか。その一つにヘブル語で最初に書かれた「シナイの荒野にて」の「荒野」。もう一つは2節にある「人口調査」からイスラエル共同体(部族・氏族・家族・男子)の「人数」(Numbers)の二通りがあった。「民数記」はこの内ギリシヤ語読みが採用されたが、ヘブル語聖書の原題はあくまで「荒野」である。

民数記の前の出エにおける荒野の旅の第一部は、ラメセーシナイの荒野(同 19:1)であったが、道中全域は荒野が覆っており(聖書地図3)、読者はシナイの山で十戒授与前既にイスラエルは荒野で幾多にも生じた混乱・困惑・不平があったことを思い起こすだろう。

ならば「荒野」とは何だったのか。エジプトを脱出したイスラエルは改めてその目的地彼らの故郷である西ヨルダンの地カナンへ再出発して帰還の旅路につくが、レビ記でもそうだったように神の啓示の山、十戒授与の山を出発点としたカナンへの全行程も荒野で、唯一の慰めと救いであった「幕屋」自体も荒野のど真ん中に建ち、幕屋が動けば一同が其処を発ったのである(9:15)。

かくて荒野とは、砂漠・荒れ地・野・平地のことだが、具体的には死海周辺或いはトランスヨルダン台地やシナイ半島などの不毛の、乾燥した、種蒔けぬ地(エレ 2:2)、人無き地(ヨブ 38:26)、獣の吠える荒地(申 32:10)として展開され、人には虚しく、無益の覆う地、その先々で行手が阻まれる地。

こうして見ると「荒野」とは、人にとって、イスラエルにとっては、「精神の荒野」のことではないか。出エジプト後、直ちに彼らが遭遇した試練は、密かに脱出したイスラエル追撃に走って来たエジプト軍の恐怖に、彼らはモーセに対して、「我々を連れ出したのはエジプトに墓が無いからですか。荒野で死なせるためですか。」(出エ 14:10)と大いなる不安と不信を叩きつけた。

更に、今モーセが行き先のカナンに偵察を送った時、帰還した彼らは、「行き先は住み着こうとする者を食い尽くす様な土地だ。我々が見た民は皆巨人で、自分たちは彼らの前でいなごのように小さく見えた」(民 13:33)と言うと、民は夜通し声を上げ、泣き言を言った。

そればかりか、民 12 にはモーセの兄アロンと姉ミリアムは、旅の果てに「モーセはクシュの女を妻にしているではないか」と指導者としての資格について民に疑義を持たせる発言をしてモーセ自身非難的となり、民に不安をあおる。

荒野には食べ物も水も無かったが、その度にモーセは神にたよって解決の道をひらかれたとある。が、かの荒野にて遭遇した神の試練は、人として人から受ける苦難が大半であった。創世記が「神はご自身にかたどって人を想像された」(1:27)とあるが、見えざる神はこのイマゴ・デイなる見ゆる人をもって、人を通して、人の中で、人と共に苦難の真中で、神の救いの業の一切を現し、人に神の義を見せておられた。(長崎牧師の説教要旨)

本日の礼拝説教は長崎哲夫牧師にお願いしました。山本牧師は現在無牧の甲府中央教会で説教。次主日 11/29 から待降節(アドベント)に入ります。本日 14:00~山梨平和ミュージアムで中澤健さん(美穂さんの叔父)と中澤和代さんの報告会。チラシあります。12/7(月)13:00~臨時教区総会(愛宕町教会)。12/12(土)13:00~15:00 聖書研究会。牧師の動き:11/24(火)ギリシヤ語の学び、12/2(水)YMCA で聖書の学び、12/7(月)午前中は刑務所で教誨、午後は臨時教区総会。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HP は「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。